

平成20年度事業報告

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

高齢化社会において、シルバー人材センターが果たす役割がますます重要になっていることから、政府の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づく、「静岡県シルバー人材センター事業活性化計画」の実現を目指し、会員の増強や就業機会の拡大等に取り組んだ。

しかし、戦後最悪の不況に見舞われる中、仕事の打ち切り等による契約額の減少、また、雇用延長等継続雇用措置により60歳台前半層等新たな会員が加入しないなどで、暫定集計値であるが、会員数(平成21年3月31日現在)は、21,816人で前年度比1.0%増加したものの、契約額は111億3千万円余で前年度比4.0%減少する結果となった。

連合会においては、新たな事業として地域のニーズが高い、介護・家事援助事業を全てのシルバー人材センターで事業化されるよう、事務局職員、役員及び会員等を対象に意識改革等を目的に研修会を開催した。また、多様な働き方を希望する高年齢者の就業機会の拡大等を図るため、シルバー派遣事業に関する研修会を開催した。継続事業としては、会員の安全・適正就業を推進するため、「安全・適正推進基本計画」の改訂版を策定した。また、シルバー事業を円滑に推進するため各種の会議、研修会等の実施や積極的な就業開拓等を展開した。さらに、シルバー事業を広く県民に周知するため、全センター協調による広報等を実施した。

次に、国からの委託事業であるシニアワークプログラム地域事業は、予算が大幅に削減される中、各シルバー人材センターの協力により技能講習を実施し、高年齢者の雇用・就業を支援した。

連合会の財政は、市町合併に伴うセンターの統合による会費の減少、シニアワークプログラム受託費の減額により厳しさが増大している。このため、国、県等に対する陳情に取り組んだ。

以下、平成20年度事業の概要は、次のとおりである。

事業実施状況

1 会議の開催

連合会の運営や各センターに係る諸問題を審議し事業を推進するため、次のとおり会議等を開催した。

(1) 総 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 6月18日 (水)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 20 回 通常総会 (出席者 120名)	1 議決事項 (1) 平成19年度事業報告(案) (2) 平成19年度収支決算(案) (3) 平成19年度収支補正予算(案) (4) 辞任に伴う役員の選任 2 その他 (1) 役職員研修会 講演「地場産品で長寿を楽しもう」 講師 静岡県立大学 木苗直秀 氏
平成21年 3月19日 (木)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 21 回 通常総会 (出席者 120名)	1 議決事項 (1) 会費規程の一部改正 (2) 一般労働者派遣事業の実施について (3) 平成21年度事業計画(案) (4) 平成21年度収支予算(案) (5) 平成20年度収支補正予算(案) (6) 辞任に伴う役員の選任 2 その他 (1) 役職員研修会 講演「高齢者の食育と健康づくり」 講師 静岡市立病院栄養課副技師長 久保田 美保子 氏

(2) 理 事 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 5月23日 (金)	あざれあ	第 1 回	1 役員補欠選任候補者について 2 第24回通常総会提出議案 (1) 平成19年度事業報告(案) (2) 平成19年度収支決算(案) (3) 平成20年度収支補正予算(案) (4) 辞任に伴う役員の選任 (5) 役員の表彰 3 役員候補者選考委員会委員補欠選任について
平成20年 6月18日 (木)	静岡労政会館	第 2 回	1 常務理事の選任
平成20年 9月25日 (木)	あざれあ	第 3 回	1 国・県等に対する補助金の陳情及び発注業務の拡充に関する要望 2 理事及び監事候補者選考要綱の一部改正 3 業務推進規程の一部改正 4 役員候補者選考委員会委員補欠選任について
平成20年 12月18日 (木)	静岡労政会館	第 4 回	1 福祉家事援助事業推進基本計画の策定 2 シルバー派遣事業の実施
平成21年 1月30日 (金)	静岡労政会館	第 5 回	1 役員選考委員会の設置 2 平成21年度予算編成方針(案) 3 シルバー派遣事業の実施の承認

平成21年 2月23日 (月)	静岡労政会館	第 6 回	1 業務推進規程の一部改正（案）について 2 理事及び監事候補者選考要綱の一部改正（案）について 3 会費規程の一部改正（案）について 4 安全・適正就業推進基本計画の策定について 5 シルバー派遣事業実施規程の制定について 6 派遣労働会員就業規則の制定について 7 役員補欠選任に伴う候補者について 8 第25回通常総会提出議案 （1）会費規程の一部改正（案） （2）一般労働者派遣事業の実施（案） （3）平成21年度事業計画（案） （4）平成21年度収支予算（案） （5）平成20年度収支補正予算（案） （6）辞任に伴う役員の選任 （7）役員表彰
平成21年 3月19日 (木)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 7 回	1 新年度の事務局体制及び所掌事務

（3）監事監査

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 5月19日 (月)	静岡労政会館	定 期	平成19年度事業報告及び収支決算状況

(4) 正副会長会議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 9月12日 (金)	静岡労政会館	第 1 回	1 国・県等に対する補助金の陳情 2 福祉・家事援助事業推進基本計画 3 統合問題研究委員会のとりまとめについて 4 シルバー人材センター事業活性化計画について
平成20年 11月13日 (木)	静岡労政会館	第 2 回	1 全国事務局長会議事務打合せ会の報告 2 シルバー派遣事業の導入について 3 代表者交流会議について 1 シルバー事業活性化計画進捗状況
平成21年 2月12日 (木)	静岡労政会館	第 3 回	1 平成21年度事業計画(案) 2 平成21年度収支予算(案) 3 平成20年度収支補正予算(案)

(5) 正副会長による陳情等

月 日	陳 情 先	陳 情 内 容
平成20年10月3日(月)	静岡労働局長 静岡県知事 静岡県議会議長 静岡県市長会長 静岡県町村会長	シルバー人材センターに対する補助金の確保、シルバー人材センターに対する発注業務の拡充

(6) 代表者会議等

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 5月16日 (金)	静岡労政会館	代表者会 議	1 平成20年度事業計画について 2 国の高齢労働者対策について 3 県の指導調査結果について
平成20年 12月11日 (木)	静岡グランド ホテル中島屋	代表者 交流会議	1 分科会 2 講演「適正就業と個別指導の状況について」 講師 全シ協東海ブロック担当指導員 丹 羽 利 光 氏

(7) 事務局長会議等

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 4月23日 (水)	静岡労政会館	第1回 事務局長 会議	1 シルバー派遣事業 2 県指導調査の結果 3 平成20年度事業計画 4 平成20年度収支予算 5 シルバー人材センター事業活性化計画
平成20年 11月19日 (水)	静岡労政会館	第2回 事務局長 会議	1 平成21年度国の予算 2 平成21年度県の予算 3 公益法人制度改革について 4 全国事務局長事務打合せ会議の報告 5 シルバー派遣事業の導入について 6 福祉・家事援助事業の推進について

(8) 委員会及び専門小委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 5月7日 (水)	静岡労政会館	交流研修 委員会・ 拡大 (第1回)	1 第11回経験交流大会開催計画概要 2 事業活動発表等ブロック協議依頼事項
平成20年 5月9日 (金)	静岡労政会館	安全適正 就業推進 委員会 (第1回)	1 副委員長の互選について 2 安全・適正就業推進研修会について 3 安全・適正就業巡回訪問について 4 安全就業推進員交流研修会について
平成20年 6月13日 (金)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第1回)	1 福祉・家事援助事業推進基本計画の策定 について 2 平成20年度実施事業について
平成20年 6月23日 (月)	静岡労政会館	調査研究 委員会 (第1回)	1 平成20年度調査事業企画
平成20年 6月30日 (月)	静岡労政会館	就業開拓・ 普及啓発合 同委員会 (第1回)	1 委員長選任 2 就業開拓用グッズについて 3 広報活動について
平成20年 7月18日 (金)	静岡労政会館	交流研修 委員会・ 拡大 (第2回)	1 第11回経験交流大会の参加人員、発表・ 展示センター等の決定 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成20年 8月22日 (金)	大井川町文化 会館「ミュー ジコ」	交流研修 委員会・ 拡大 (第3回)	1 第11回経験交流大会の運営等 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成20年 8月26日 (火)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第2回)	1 福祉・家事援助事業推進基本計画の策定 について 2 平成20年度個別事業の具体的検討

月 日	場 所	種 別	事 項
平成20年 9月4日 (木)	静岡労政会館	統合問題 研究委員 会 (第1回)	1 連合会会費規程の見直し 2 センター統合後のブロックのあり方 3 国庫補助金、県費補助金の陳情
平成20年 9月16日 (木)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第3回)	1 福祉・家事援助事業推進基本計画の策定 について 2 調査検討アンケート、広報パンフレット、 研修会の実施計画について
平成20年 11月17日 (月)	静岡労政会館	交流研修 委員会・ 拡大 (第4回)	1 第11回経験交流大会の結果報告 2 第11回経験交流大会の反省・感想 3 第12回経験交流大会の計画
平成20年 11月21日 (金)	静岡労政会館	安全適正 就業推進 委員会 (第2回)	1 安全・適正就業巡回訪問 2 安全就業推進員交流研修会
平成20年 11月25日 (火)	静岡労政会館	調査研究 委員会 (第2回)	1 平成20年度調査事業 2 今後の事業予定
平成21年 3月6日 (金)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第4回)	1 平成21年度事業実施計画について 2 子育て支援事業の取り組みについて

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業推進委員会の開催

2 回

(2) 安全・適正就業巡回訪問の実施

安全就業推進委員会委員が、県内3か所のセンターの就業現場を11月～12月に巡回訪問し、作業現場の確認など、安全・適正就業の推進を図った。

(3) 安全・適正就業推進研修会の開催

ア 開催日 平成20年7月8日(火)

イ 場 所 静岡労政会館

ウ 参加者 144名

エ 内 容

① 基調講演

・演 題 「気をつけゼロ講座」

講 師 静岡県警察本部組織犯罪対策課長

警視 渡邊 博道 氏

・演 題 「シルバー人材センターにおける就業形態について」

講 師 静岡労働局職業安定部職業対策課

高齢者対策担当官 小出 新治 氏

② 事例発表

・「安全就業への取組み」

(社) 富士宮市シルバー人材センター

安全委員会委員 青木 仁 氏

・「現状とこれからの活動について」

(社) 焼津市シルバー人材センター

安全推進員(職員) 西川 文成 氏

・「安全・適正就業への取り組みについて」

(社) 磐田市シルバー人材センター

安全・適正就業委員会委員長 倉田 弘 氏

(4) 安全就業推進員交流研修会の開催

ア 開催日 平成21年1月26日(月)

イ 場 所 静岡労政会館

ウ 参加者 74名

エ 内 容

① 基調講演

演 題 「労働災害の現状と主要な対策」

講 師 静岡労働局労働基準部

安全衛生課長 須藤 誠一 氏

② 事例発表

- ・「安全対策の適正化について」

(社) 三島市シルバー人材センター

安全就業推進員 秋津 淳一 氏

- ・「安全就業の取り組みについて」

(社) 藤枝市シルバー人材センター

安全就業推進員 村越 祝広 氏

- ・「事故件数の半減をめざして」

(社) 袋井・森地域シルバー人材センター

安全・適正就業委員会委員長 金原 高 氏

3 就業開拓推進事業

シルバー人材センターに対する発注の拡大など就業開拓を目指して各種の事業を実施した。

(1) 就業開拓委員会の開催 1 回

(2) 広域事業の連合会一括契約

県の計量器定期検査補助業務について、関係センターの委託を受けて、連合会が(社)静岡県計量協会と一括契約した。

対象 24市町(24シルバー人材センター) 就業日数 86日

(3) 就業開拓用品の作成・配布

主として民間事業所に対する就業開拓に役立てるため、就業開拓促進用品として名入れタオル10,200本を作成配布、カレンダー2種類2,370部を斡旋した。

(4) 県営都市公園外部評価アンケート調査の実施

県営都市公園利用者の満足度を調査し、外部評価の基礎資料と

するため、県から委託されたセンターが行う調査事業に側面的支援をした。

調査公園	県営都市公園	6公園
調査センター	6	シルバー人材センター
調査時期	平成20年9月～11月	

4 普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する県民の理解を深め、協力を拡げるとともに、シルバー人材センターの会員の増強、就業機会の拡大を目指し普及啓発活動を行った。

(1) 普及啓発委員会の開催 2回

(2) 会報「県シ連だより」の発行(3回) 84,000部

会員向けの会報を作成し会員等に配付した。

(3) 月刊「シルバー人材センター」の配布 毎月 50冊

全シ協が発行する同誌を、任意センター並びに賛助会員である市町に配布した。

(4) 会員の拡大や企業・行政機関からの就業機会の拡大のため、B4版変形型の携帯用パンフレットを作成配布した。

入会・仕事のご案内 20,000部

(5) 新聞によるPRの実施 静岡新聞・中日新聞 延べ6回

(6) 平成20年10月の経験交流大会当日、新聞広告とともに通常のラジオ番組でシルバー人材センターの情報を流す「ラジオジャック」を展開した。

(7) 全センター協調による継続的な広報活動

全センターが協力して年間を通し切れ目のない広報を実施することにより、県民のシルバー人材センターに対する理解を深めることを目的に、それぞれのセンターが広報活動を実施した。

(8) マスコミへの情報提供(資料配布 5回)

総会、経験交流大会、各種事業の実績や統計データ等について、県政記者クラブへの資料提供を行うとともに、マスコミの取材協力に努めた。

5 調査研究事業

シルバー人材センター事業の推進に資するため、次のとおり調査を実施し資料を提供した。

- (1) 調査研究委員会の開催 2回
- (2) シルバー人材センター概要
- (3) シルバー人材センターの仕事の見積基準の作成
- (4) 「元気はつらつ、女性会員の活発な活動状況調査」の実施

6 交流研修事業

シルバー人材センターの役職員及び会員の事業に対する相互理解、資質の向上を目的として、経験交流大会及び各種研修会を開催した。

- (1) 交流研修委員会の開催 4回
- (2) 経験交流大会の開催

ア 開催日 平成20年10月2日(木)

イ 場所 大井川町文化会館「ミュージコ」

ウ 参加者 1,125名

エ 内容

① 記念講演

演 題 「静岡県の「ことば」と人間関係」

講 師 中村羊一郎 氏(静岡産業大学情報学部教授)

② 事業活動事例発表(2センター)

- ・「リサイクルバンク“マガモ”の運営について」

(社)磐田市シルバー人材センター

会員 鈴木千登子氏、鈴木まきこ氏、伊熊純子氏

- ・「起業の苦しみは新たな喜び」

—会員と共に歩む未知への挑戦—

(社)大井川町シルバー人材センター

常務理事兼事務局長 山本朋美 氏

—会員としての思い 会員 八木武義 氏

③ サークル活動発表(7センター)

静岡市、浜松市、富士市、菊川市、牧之原市

函南町、大井川町

- ④ センター会員の作成品展示・即売（参加23センター）
- （3）各種研修会の開催
各種の研修会を開催し、情報交換等を通じ現状の把握と問題解決に向けて取り組んだ。
開催状況は、別紙1のとおり。
- （4）全シ協等が主催する研修会へ出席し、その成果を拠点センターに伝達することにより会員の資質向上を図った。
主な出席状況は、別紙2のとおり。

7 福祉・家事援助事業の推進

核家族化や福祉・家事の外注化のニーズの高まりの中で、福祉・家事事業を県内全域で取り組む体制を整えるため、次の事業を行なった。

- （1）「福祉・家事援助事業推進基本計画」の策定
- （2）福祉・家事援助委員会開催 4回
- （3）福祉・家事援助事業先進シルバー視察
- （4）事業化に向けた事務局長及び事務担当者研修会の開催 4回
（伊豆、中部、東部、西部）
- （5）福祉・家事援助事業未実施センター役員・会員等実務研修会
（該当する12センター）
- （6）パンフレット「福祉・家事援助サービスのご案内」作成 20,000部
- （7）新聞広告 2回
- （8）福祉・家事援助サービス事業アンケート調査の実施
（地域包括支援センター 122か所、居宅介護施設300か所）

8 シニアワークプログラム地域事業

静岡労働局の委託を受けて、高齢者の雇用・就業を促進するシニアワークプログラム地域事業を実施した。

- （1）普及啓発（一部再掲）
 - ア 「県シ連だより」の発行 3回
 - イ ラジオジャック 1回
 - ウ 新聞広告 延べ6回
 - エ 技能講習用案内パンフレット作成・配布 2回 各20,000部

- オ 商工団体機関誌への案内掲載 延べ17回
 カ 月刊シルバーの配布 毎月 50冊
 キ 全センター協調による継続的な広報の実施
 ク 県等関係機関の協力を得た広報活動

(2) 技能講習

ア 長 期

	講 習 名 6 職種	講習数 29回	受講者数 590人	修了者数 523人
①	パソコン応用	5	108	94
②	ヘルパー	12	240	220
③	マンション管理	1	23	16
④	会計補助	2	45	35
⑤	造園緑化	7	132	117
⑥	筆耕	2	42	41

ア 短 期

	講 習 名 11職種	講習数 39回	受講者数 838人	修了者数 729人
①	エアコンクリーニング	1	13	12
②	パソコンエクセル	4	78	68
③	パソコンワード	3	65	62
④	フォークリフト	3	58	56
⑤	家事援助	4	95	81
⑥	子育て支援	4	100	91
⑦	庭園サービス	10	218	197
⑧	塗装サービス	1	16	11
⑨	農業支援	2	82	51
⑩	筆耕	2	34	34
⑪	表具サービス	5	79	66

(3) 県内ハローワーク訪問（7月24日～8月8日）

県内18のハローワークの所長、担当官等と面談し、SP事業のPR及び協力を依頼した。本連合会から、局長、SP担当者が出席。

9 指導相談事業

(1) (社) 全国シルバー人材センター事業協会の個別指導に同行し、必要な助言を行った。

- ・対象シルバー人材センター（6センター）

熱海市、伊東市、伊豆市、島田市、大井川町、湖西市

(2) 県が行う法人団体及び任意団体の調査に同行、立会いをするともに、各シルバー人材センターの担当者に必要な助言を行った。

- ・対象法人団体シルバー人材センター（14センター）

沼津市、熱海市、富士宮市、三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、長泉町、清水町、静岡市、藤枝市、磐田市、湖西市、新居町

- ・対象任意団体シルバー人材センター（4センター）

下田市、富士川町、吉田町、御前崎市

10 無料職業紹介事業

無料職業紹介事業は、平成20年度は14センターで実施した。

11 シルバー派遣事業

(1) シルバー派遣事業の導入にむけて、各センターを対象に検討会を実施した。

- ・シルバー派遣事業導入検討会

8月29日（金）、9月29日（月）

(2) 当連合会が事業実施するため各種会議に諮り準備を行い、第25回総会で事業実施が議決された。

月 日	会 議 名	議 題
20年11月19日	第2回事務局長会議	・シルバー派遣事業の導入について
20年12月18日	第4回理事会	・シルバー派遣事業の実施
21年1月30日	第5回理事会	・シルバー派遣事業実施の承認
21年2月23日	第6回理事会	・シルバー派遣事業実施規程の制定について ・派遣労働会員就業規則の制定
21年3月19日	第25回総会	・一般労働者派遣事業の実施について

(3) 事業の届出

- ・21年3月23日に当連合会は静岡労働局に届出をし、当日受理された。
- ・なお、(社) 静岡市シルバー人材センターは平成20年12月9日の臨時総会でシルバー派遣事業実施の承認を得ており (社) 静岡市シルバー人材センターを事業実施事務所として、当連合会の事業開始の手続きが完了した。

12 シニア労働力活用事業 (マッチング事業)

永年培った豊富な技術・経験・ノウハウ等を有する者と専門的な支援を必要とする企業とのマッチングを行い、積極的に就労・社会参加できる機会を提供することを目的として、パンフレット2万部を作成するなど事業を展開した。

なお、10センターにおいては、本会の作成したパンフレットに独自のスペースを加えてPR活動を通じてマッチングを図った。

13 ブロック関係事業の推進

県内シルバー人材センターの東部・中部・西部の各ブロック毎に事務局長会議を置き、各種研究会を開催し、ブロック内各センターの情報交換等を促進した。開催状況は、別紙3のとおり。

14 「シルバー人材センター事業活性化計画」の推進

政府の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づき、2010年度末にシルバー人材センターの会員数を30%拡大する等の内容を含んだ「シルバー人材センター事業活性化計画」を連合会及び各拠点で策定し、目標実現にむけた各種の施策を実施した。

15 統合問題研究委員会の運営

市町村合併に伴うシルバー人材センターの統合に関する諸問題を研究するため、委員会を1回開催し、組織統合に伴う平成21年度の会費等について検討した。

16 特定公益増進法人制度の運営

寄付金の受入：寄付者 24人（9センター） 合計金額 426千円

17 その他

東海シルバー人材センター連絡協議会通常総会及び経験交流大会に参加した。

開催日 平成20年6月19、20日

場 所 岐阜県下呂市「水明館」

参加者 210人（うち静岡県33人）